

# 宮城県松島自然の家 出前講座 利用の手引き

## 1 利用にあたって

- (1) 指導者または責任者がはっきりしていて、活動計画のもとに利用する団体及びグループが利用できます。  
(学校、子供会、各種サークル、企業、家族、グループ等)
- (2) 原則として半日単位（午前または午後）での利用となります。  
午前の場合は午前10時～12時  
午後の場合は午後1時30分から3時30分までとします。  
\* 遠方の場合、移動に時間がかかるため、実施時間帯についてご相談する場合があります。
- (3) 児童・生徒が利用する場合は、必ず成人の代表者（責任者）が必要です。
- (4) 料金は無料です。ただし、材料費や消耗品代については主催者の負担となります。

## 2 利用日について

※利用できない日

- ◎月曜日【休館日】 \* 月曜日が休日の場合は火曜日
- ◎7月～8月の施設繁忙期 3月の本館開設準備期
- ◎主催事業当日、主催事業の準備を行う日 フィールドや施設整備にあたっている日
- ◎他団体の先約がある日（お問い合わせください）



☆各種警報（暴風警報や洪水警報）・避難勧告・避難指示が発令された場合、出前講座は中止させていただきます。ご了承ください。

詳しくは、ホームページの「出前年間カレンダー」で確認いただくか、電話でご確認ください。

## 3 利用手順

(1)	問い合わせ (電話にて)	随 時	活動目的、内容、利用日時、人数、代表者名、活動場所、雨天時の対応等をお知らせ下さい。
(2)	予約	利用希望月の 6ヶ月前から	来所または電話で予約してください。
(3)	決定連絡 (予約完了)	予約から3日以内	実施の可否を所内で協議の上、ご連絡いたします。
(4)	事前打合せ	1ヶ月前まで	職員訪問または来所の上、活動計画等について打合せを行った後、関係書類をお渡しします。（電話のみで行う場合もあります）
(5)	書類提出	1ヶ月前までに提出 (郵送またはFAX)	講師派遣依頼書を松島自然の家宛に提出して下さい。 (当所ホームページからもダウンロードできます)
(6)	活動資料送付 活動準備	2週間前までに送付 (郵送またはFAX)	アウトドアクッキングの場合、レシピ及び準備物一覧表を送付いたします。前日までに食材や消耗品等の準備をお願いいたします。
(7)	必要経費等納入	当 日	材料費を現金で納入してください。（クラフト等の場合のみ）
(8)	アンケート 記入・提出	終了後1週間以内 (FAX)	アンケート用紙に必要事項を記入し、FAX送信してください。 活動当日のご提出でも可です。

## 4 主な活動プログラム例

防災教育関連プログラム	たき火体験, ロープワーク, マイはし作り, テント設営, 救助・運搬体験 廃品の活用 (牛乳パック, 新聞紙, 段ボール等) ポリ袋クッキング, 空き缶ごはん
アウトドアクッキング	ピザ作り, ひねりパン作り, バウムクーヘン作り, 流しそうめん, ダッチオープンパン作り, 飯ごう炊飯, 中華まん作り
クラフト (創作活動)	空き缶ランタン作り
コミュニケーション・人間関係づくり	M A P (みやぎアドベンチャープログラム), レクリエーション
ニュースポーツ	ペタンク, ユニカール, グラウンド・ゴルフ, スカットボール, バグギー, キャッチング・ザ・スティック, フライングディスクゴルフ, ターゲットバードゴルフ, ドッジビー, シャフルボード
健康づくり	ストレッチ, ノルディックウォーキング
自然体験ゲーム	ネイチャーゲーム

※詳細は松島自然の家ホームページの「出前講座プログラム一覧」をご覧ください。

## 5 活動に関する留意事項

### A 防災教育関連プログラム

- (1) 屋内外対応できるプログラムもあります。材料等は主催者側で用意していただきます。
- (2) 複数のプログラムを組み合わせたり、競技形式で実施することも可能です。

### B アウトドアクッキング

- (1) 活動場所は水場が近くにあり、人数に応じた野外の広い場所が必要です。
- (2) 雨天の場合を想定して、屋根やひさしのある場所 (体育館通路のようなところ) の確保が必要です。
- (3) 会計や食材・消耗品の購入調達、班ごとの食材の事前の仕分けについては主催者側で行ってください。  
自然の家に支払う料金はありません。

### C クラフト (創作活動)

- (1) 事前にコーヒー等の空き缶 (スクリューキャップアルミ缶) を集めていただきます。アルミ缶は、キャップを外し、ラベルをはがし、中を洗って乾燥させてご持参ください。
- (2) 1個あたり80円の材料費をいただきます。当日、作成した個数分の金額を現金で納めてください。
- (3) 活動場所は、研修室などの室内で、フロアでも畳でも構いません。フロアの場合は長机を2脚合わせて作業台とします。その場合は椅子もご準備ください。畳の間の場合は、座卓を同様に準備してください。
- (4) 事前に下絵を描いて準備しておくこと当日の作業が時間短縮できます。全員が作り終わったら、部屋を暗くしてろうそくを灯してみると効果的です。暗くできる部屋が望ましいです。

### D コミュニケーション・人間関係づくり

M A Pは小学校中学年以上の活動として効果的です。適正人数は、1グループあたり15名程度です。

### E ニュースポーツ

ニュースポーツは、誰でも気軽にできる運動ですが、若干の技術や勝負の駆け引きなどを楽しむものもありますので、低学年児童にとっては難しいものもあります。低学年の児童でも楽しめるバグギーや、スカットボール、ドッジビーなどがお勧めです。チーム分けや組み合わせについて、事前にお考えください。

### F 自然体験ゲーム

ネイチャーゲームは、人間と自然とのつながりを考えるための効果的な体験学習プログラムです。野山や林、草原などがある場所なら可能です。雨天時の対応について考える必要があります。